

# 令和3年度文化財関係事業経過報告

## (1) 北見自治区

### ○埋蔵文化財保護事業

水利施設等保全高度化事業（特別型（畑地担い手育成型））端野豊北第3地区(133.3 ha)・北見相内西部地区(160.7 ha)

水利施設等保全高度化事業（畑地帯総合整備型（担い手育成対策））北見豊郷2地区(5.7 ha)・端野協和川向地区(17.0 ha)

その他、試掘・測量調査1件（緋牛内20遺跡）、慎重工事2件、個別事前協議9件

高規格道路端野-高野

2回目の所在確認調査終了(1回目2019年)試掘調査が必要な位置は11ヶ所（川向15遺跡、川向1遺跡、協和13遺跡、協和15遺跡、協和18遺跡、緋牛内13遺跡、緋牛内12遺跡、ほか未調査地4ヶ所）。

### ○SL体験会（栄町・SL広場）

7月29日(木)～30日(金)2日間 110人見学

### ○文化財めぐり

1回目 武華駅通を見に行こう6月26日(土)9:00～12:00 市バス使用 7人参加

2回目 竪穴住居を見学しよう8月28日(土) 緊急事態宣言により中止

※ 市バスの順次運行廃止に伴い令和4年度は中止（令和5年度以降は検討）

### ○蓄音機を聞いてみよう（夏休み期間イベント）

8月7日(土)～9日(月)3日間 181人見学体験

蓄音機体験会は昨年から実施。 参考：令和2年94人見学体験

### ○北見市動植物相調査

北見市内の生物多様性の保護のため生息調査及びモニタリング調査

調査テーマ 植生調査・エゾヒメギフチョウ生息調査・水生昆虫調査

期 間 5月～9月

常呂川流域の植物1,137種、昆虫3,749種、その他動物（哺乳類・鳥類ほか）377種、合計5,263種の生物の生息が記録された。この中には国と道・市が指定した天然記念物9種が含まれる。5,600件の植物・昆虫標本データを国立科学博物館のサイエンスミュージアムネットを通じてG-BIF地球規模生物多様性情報機構へ提供した。

## (2) 端野自治区

### ○カタクリ調査

調 査 日 5月3日(月)～5月4日(火)  
調査依頼者 弘前大学白神自然研究所・弘前大学農学生命科学部  
調 査 内 容 個体群動態調査(端野及び仁頃側)

### ○カタクリ観察会

実 施 日 5月5日(水)～5月7日(金) 計6回 (午前・午後各1回)  
参 加 者 38人  
共 催 NPO法人たんのカタクリと森の会

### ○カタクリ保護活動(笹刈り・下草刈り)

実 施 日 6月2日(木)  
参 加 者 NPO法人たんのカタクリと森の会

### ○郷土芸能保存交流事業

実 施 日 2月8日(火) 予定  
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

## (3) 常呂自治区

### ○埋蔵文化財保護事業

埋蔵文化財包蔵地所在調査1件  
個別事前協議1件  
常呂川河口遺跡出土資料再整理作業

### ○遺跡の森体験学習事業(1月まで)

- ①土器作り : 随時、2団体、34人  
②勾玉作り : 随時、6団体、179人  
③レクチャー : 随時、21団体、707人  
④講演会 : 3月19日(土)実施予定  
講 師 林 勇介 氏(湧別町教育委員会 ふるさと館 JRY・郷土館学芸員)  
題 名 「歴史再発見・常呂遺跡と竪穴住居ーオホーツク地域の竪穴群からみた北の古代文化:擦文時代ー」  
会 場 北見市北網圏北見文化センター講座室  
⑤遺跡見学会 : 8月28日(土)、緊急事態宣言発令により開催中止(発掘調査の概要をWeb上で公開)

○史跡常呂遺跡整備事業

①ところ遺跡の森復元竪穴住居再建工事

2号住居（擦文時代）再建工事（令和3年6月25日完成）

②史跡常呂遺跡整備実施設計

8月19日（木）～3月10日（木）（株）歴史環境計画研究所

③令和3年度第1回史跡常呂遺跡整備専門委員会議

場 所 常呂町多目的研修センター

期 日 11月5日（金）

参 加 者 専門委員6人、市職員6人、  
オブザーバー（歴史環境計画研究所）1人

概 要 史跡常呂遺跡整備事業の現状報告と今後のスケジュール、  
史跡整備実施設計（チャシ跡区域を中心としたトコロチャシ跡遺跡群  
の整備）についての検討

④令和3年度第2回史跡常呂遺跡整備専門委員会議（書面による協議）

期 日 2月4日（金）～21日（月）

参 加 者 専門委員6人、市職員7人、  
オブザーバー（文化庁・道教委・歴史環境計画研究所）3人

概 要 史跡整備実施設計（オホーツク文化遺構展示を中心としたトコロチャ  
シ跡遺跡群の整備）についての検討

○常呂遺跡世界遺産登録推進事業

①大島2遺跡発掘調査

所 在 地 北見市常呂町字東浜73番地8

調査面積 159㎡

期 日 8月20日（金）～9月30日（木）

概 要 東京大学との協力のもと、常呂川河口東岸の丘陵に位置する史跡未指  
定区域の竪穴群の調査を実施、大島2遺跡で前年度に引き続き擦文時  
代の竪穴住居跡（12世紀）1基の発掘を実施（来年度継続予定）

②多言語展示ガイド制作

来場者がスマートフォン等で閲覧する方式で、遺跡の館内用に無料Wifiを介して  
閲覧する方式のもの（10か所）、屋外の解説板用にUni-Voiceを使用したもの（1か所）  
を制作。

#### (4) 留辺蘂自治区

##### ○エゾムラサキツツジ群落開放

令和3年は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を実施しながら、開放事業を行ったが、天候不順と新型コロナウイルスの影響により減少した。

また、令和2年度に施工した鹿柵による食害等の軽減が確認された。(目視調査)

【入山者数】	H28	〃	1,553人
	H29	〃	2,472人
	H30	〃	1,261人
	R1	〃	2,536人
	R2	〃	0人(感染症対策のため閉山)
	R3	〃	385人

##### ○留辺蘂町武華駅通(旧留辺蘂町開拓資料館)

- ・令和3年4月1日付けで条例、規則の変更を行う。
- ・令和3年4月3日(土)に見学会を開催。(大和地区住民を対象)

【入館者数】	H28	297人
	H29	175人
	H30	174人
	R1	140人
	R2	0人(R3.1.15現在)
	R3	354人

##### ○記念碑等整備

- ・常紋トンネル工事殉難者追悼碑
- ・中央道路開削犠牲者追悼碑
- ・高浜虚子句碑

本年度2回、周辺草刈を実施

#### (5) 北見市文化財審議委員会

○会議：令和4年3月17日(木)開催

○視察：新型コロナウイルス緊急事態宣言及びまん延防止対策により中止